

「世田谷区立 池尻北公園」ご紹介

北沢川緑道沿いに元々あった「池尻北児童遊園」が、三宿通りの淡島通りまでの延伸により分断されました。その後、道路東側部分が新たに整備され、西側の既存部分とともに「池尻北公園」として3月末に開園しました。かわいい公園ですが、すべり台と小型遊具があり楽し^く遊べます。所在地：世田谷区池尻4-27-16



令和7年国勢調査

9月20日から「調査員証」を携帯した調査員が、皆様のお宅に調査書類を配布します。



世田谷区令和7年国勢調査実施本部
(世田谷区政策経営部政策研究・調査課)

★川柳を募集します★

応募方法＝池尻まちづくりセンター一階の川柳BOXにご提出下さい。用紙は自由です。(ペンネームも可)

柔らかく この地球の 我が顔を まちなかで
ゆっくりまるく 白内障 術後の鏡に 人のつながり
戦は 永遠に続くのか 均等に みつけたよ
ひろりん 知らん人 金朝

- 令和7年
- 毎月第1火曜日 池尻三丁目公園お花広場の手入れ
 - 8月22日(金) 夏季レクリエーション
 - 9月7日(日) 池尻小学校避難所運営訓練
 - 10月上旬 三宿小学校避難所運営訓練
 - 10月9日(木) 16日(木) 23日(木) 30日(木) 池尻・三宿健康教室(全4回)
 - 10月26日(日) がやがや村まつり
 - 11月2日(日) 三町会合同防災訓練
 - 11月8日(土) 子ども服と本のリサイクル会
 - 11月 池尻・三宿 音楽サロン
 - 11月29日(土) 後期 古着・古布回収
 - 12月7日(日) 後期 池尻・三宿クリーンDAY
 - 12月 多聞小学校避難所運営訓練
 - 12月 冬の花の寄せ植え講習会

●「わんぱち」は、池尻まちづくりセンターで配布しています。また、区のホームページには、「わんぱち」をはじめとして、地区の情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

池尻まちづくりセンター 検索



池尻・三宿地区の エコバックを作りました。

池尻まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会、児童館が協力して各々のキャラクターがプリントされたエコバックを作りました。2月に行われた三宿・池尻まちなか作品展で配布し、地域にお住まいの方々に使っていただいております。

イラストは池尻にお住いの正岡日菜子さん(高校生)が描いてくれました。太子堂地区の広報板の裏面のイラストも描いていただいたこともあり、両地区から感謝状を贈呈しました。



行事予定



令和7年

池尻・三宿地区
キャラクター
『みいけ』

広報部会員

池尻東親会	徳永 静	池尻団地自治会	野田 俊和
池尻南睦会	小野 克己	三宿自治会	小林 正典
池尻北自治会	山田 郁枝	三宿北町会	高久みどり
池尻4丁目町会	津村 和代		



・・・池尻・三宿地区8町会・・・

わんぱち

令和7年7月18日発行

発行者 身近なまちづくり推進協議会広報部会
事務局 池尻まちづくりセンター
TEL 03-3413-1843
FAX 03-5486-7664

町会長新任のご挨拶

このたび池尻西町会会長に就任いたしました梅田泰宏です。前任の会長が、昨年8月にご逝去され、会長不在の期間は活動が滞っていたこともあります、ご心配をおかけしました。

池尻地区では、身近なまちの清掃活動や、緑化運動、健康づくりに関する活動、子どもたちの見守りや防犯、防災に関する活動など、様々な取り組みをしております。是非とも多くの方にご協力をいただきながら

進めていきたいと考えております。中には、お仕事をされている方、子育てや介護でお時間が取れない方もいらっしゃるとは思いますが、できる範囲で結構なので、今までより良いまちをつくっていきましょう。どうぞよろしくお願ひいたします。



池尻西町会会長
梅田 泰宏

池尻こどもマラソン大会、晴れ渡る空の下で開催



こどもマラソンにスタート

令和7年3月1日、池尻小学校の校庭には、快晴の空の下、元気な児童たちの声が響き渡りました。この日は、毎年恒例の池尻・三宿・多聞小学校合同マラソン大会が開催され、児童たちは各学年ごとのコースを駆け抜けました。

朝早くから、児童や保護者が集まり、また世田谷ライオンズクラブより焼きそばの炊き出しが行われ、皆が応援の声を送る中、三宿こどもアスリートクラブの方々の伴走を伴い競技が始まりました。今年は特に、晴天に恵まれ、風も穏やかで絶好のマラソン日和となりました。

最初にスタートしたのは、1・2年生の児童たち。スタートラインに並んだ子どもたちは、少し緊張しながらも、各々のペースで走り出しました。

途中、励まし合いながらみんなが笑顔でフィニッシュラインを越えました。高学年のレースでは、競技の真剣さが一層強まり、タイムを競うために全力を尽くす姿が印象的でした。特に、5・6年生の部では、白熱したレース展開で応援に熱もはいりました。尚、ゴールの計測には正確にタイムを記録できるチップを競技者は身につけて走っており、さながら本格的なマラソン大会のようでした。

参加した児童からは、「今日の大会を楽しみに練習を重ねてきた。ゴール近くは辛がつたけど、みんなの応援が力になつた。」と喜びの声が聞かれました。



池尻こどもマラソン大会は、児童たちの成長を感じさせるスポーツイベントとなりました。

各学年の距離について
◎1・2年生 1.2km
◎3・4年生 1.5km
◎5・6年生 1.8km
(中学生以上/大人1.8km)
焼きそばの炊き出し



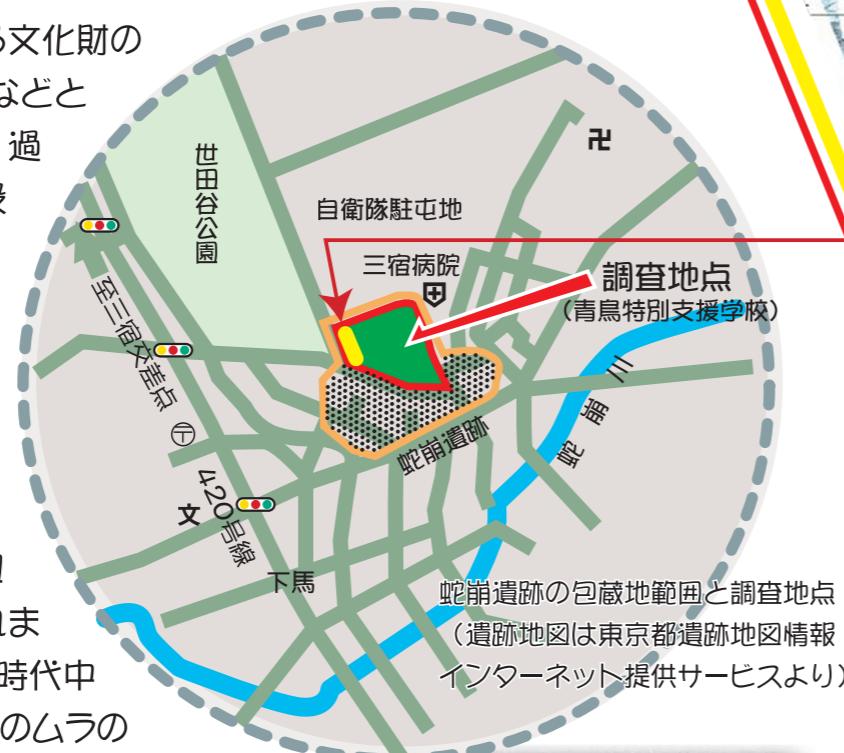
池尻で埋蔵文化財発掘調査

◆池尻で埋蔵文化財発掘調査が行われています。

埋蔵文化財は、地中に埋もれている文化財のことです。遺跡（集落跡）、城跡、古墳などと遺物（土器、石器など）があります。過去の人々の生活を知るうえで重要な役割を果たします。

世田谷区には、令和5年3月時点で300か所以上の遺跡があります。これらの場所を文化財保護法では「周知の埋蔵文化財包蔵地」として、保存・保護しています。

世田谷区池尻一丁目から下馬一丁目にかけて所在する蛇崩遺跡では、これまでに4度の調査が行われており、縄文時代中期の竪穴住居跡が複数検出され、当時のムラの跡と考えられています。



▲竪穴住居



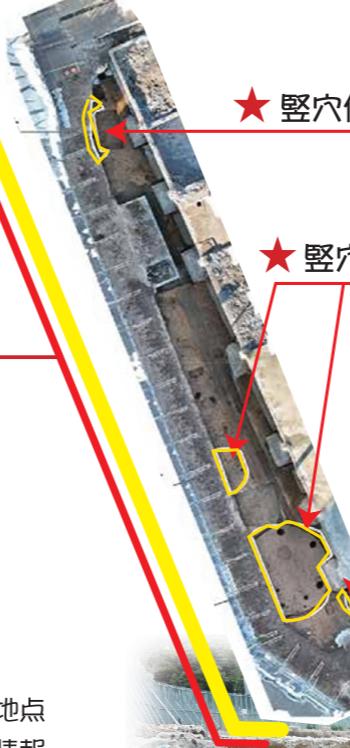
★発掘された竪穴住居跡



★出土した土器のかけら



★出土した土器のかけら



★竪穴住居跡

★竪穴住居跡

★

★

★

★

★

★

★

★

★

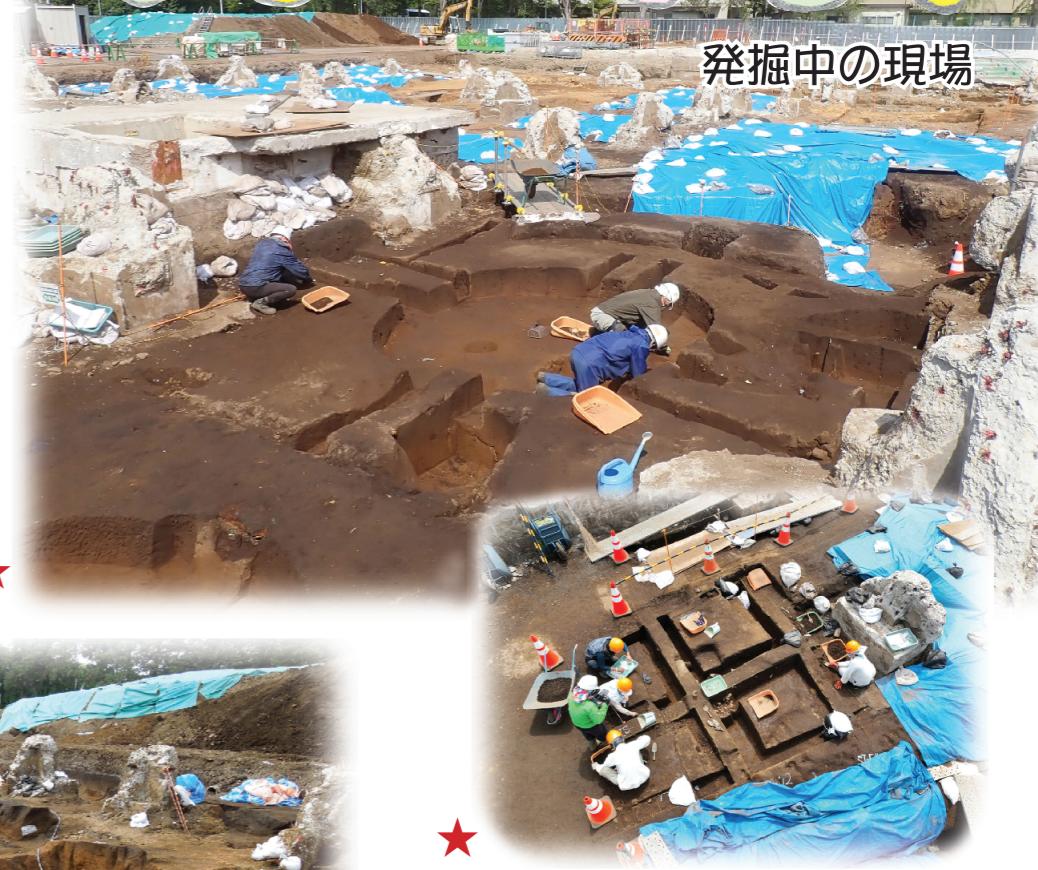
★

★

★

池尻で埋蔵文化財発掘調査

発掘中の現場



◆日本人のルーツの手がかり

今年の4月にNHKで日本人のルーツについての番組が放送されました。この番組によると、2万7千年前の旧石器時代の人骨が、沖縄県石垣島の白保竿根田原洞穴遺跡から発掘されていますが、人類学者がDNA分析したところ、縄文人につながる核ゲノムを持つことが分かったそうです。

縄文人のルーツをひもとく大きな手がかりで、今後の研究の進展に期待がもてるそうです。

なお、白保竿根田原洞穴遺跡から発掘された人骨は、両手・両足を強く折り曲げたおむけの姿勢で全身の骨が残っていました。狭い岩陰に遺体を安置する「崖葬」(風葬)により、用っていたそうです。

★印の写真は 東京都埋蔵文化財センター提供